

話す

スピーチをしよう

名前

- ◆新聞を読んで、自分が選んだ記事について、スピーチをしましょう。
- ①選んだ記事を左のわくにはりましょう。(わくから出てもよいです。)

選んだ記事をはりましょう。



選んだ記事は、写真だけでなく、見出しや本文もいっしょに切りぬいてはりましょう。

平成 年 月 日 曜日
新聞

- ②選んだ記事について、スピーチの内ようを整理しましょう。そして、左のスピーチメモをもとに、スピーチの練習をしましょう。

| おわり | 中 | | はじめ |
|--------|----------------------|-----------|--------|
| ★思ったこと | ★みんなに伝えたいこと (内よう) | ★記事を選んだ理由 | ★記事の説明 |
| | | | |

- ◆これから自分がどうしようと思っているかということなども、「おわり」に入れるとよいです。

努力の大切さ伝える

切木中

唐津市肥前

唐津市肥前町の切木中の生徒たちが26日、バレーボール元日本代表の佐伯美香さんと交流した。講話と実技指導を通じ、スポーツの楽しさや夢に向かって努力する大切さを学んだ。

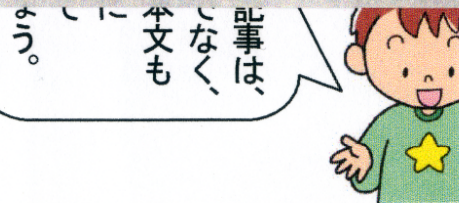


実技指導で、生徒たちのパス回しの様子を見守る佐伯美香さん(右奥)＝唐津市肥前町の切木中

佐伯さんは6人制バレーやビーチバレーで3度、五輪に出場。いまは地元・愛媛の大学で後進を指導している。身長172センチとバレー選手としては大柄でなく、速攻を武器に日本代表になった経歴を踏まえ、「これだけは誰にも負けないという武器を身につけて」と語りかけた。

猛練習に耐えかね、「何度もやめようと思った」という実業団時代のエピソードも紹介。「選手の活躍を支えるマネージャーやスタッフの苦労を見て踏みとどまった」と当時の振り返り、家族や仲間の大切さを伝えた。

実技指導では「相手を思い



「記事は、平文もよく、

やって柔らかいパスを返して」などとアドバイス。生徒たちは一つのボールを大切にしながら、チームプレーの奥深さや面白さを体感した。(谷口大輔)

平成 23 年 9 月 30 日

佐賀 新聞

②選んだ記事について、スピーチの内ようを整理しましょう。そして、左のスピーチメモをもとに、スピーチの練習をしましょう。

| おわり | 中 | はじめ |
|---|---|---|
| ★思ったこと | ★みんなに伝えたいこと (内よう) | ★記事の説明 ★記事を選んだ理由 |
| 一流の選手は、プレーだけでなく、精神面でもすばらしい。自分も周りの人のことを思いやり、努力したい。 | 佐伯さんが、きつい練習もがんばって続けられたのは、自分を支える人たちがいたからということ。 | バレーボール元日本代表の佐伯美香さんが、唐津市の切木中学校で講話と実技演習をした。 テレビで見たことのある佐伯さんが、近くの中学校へ来た記事だったから。 |

上のスピーチメモをもとに、スピーチ原こうを書いてからスピーチの練習をしてもよいですよ。



◆これから自分がどうしようと思っているかということなども、「おわり」に入れるとよいです。